

2025年8月8日

各位

会社名 株式会社 JDSC
代表者名 代表取締役社長 加藤 聡志
(コード: 4418、東証グロース)
問合せ先 執行役員 CFO 平井 良介
(TEL . 03-6773-5348)

連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社グループは 2025 年 6 月期の連結業績の実績につきまして、前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2025 年 6 月期通期業績の前期実績との差異 (2024 年 7 月 1 日～2025 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円、1 株当たり当期純利益を除く)

	売上高	営業利益	EBITDA	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	16,457	50	166	△12	△278	△21 円 03 銭
実績値 (B)	23,055	581	696	524	345	25 円 34 銭
増減額 (B-A)	6,598	531	530	536	623	46 円 37 銭
増減率 (%)	40.1	1062.0	319.3	—	—	—

2. 差異の理由

売上高については、前連結会計年度の第 2 四半期から連結子会社化しているメールカスタマーセンター株式会社について通年寄与による影響に加えて、当社単体の AI ソリューション事業において新たな AI ソリューション開発プロジェクト (Joint R&D) の獲得、既存の AI ソリューションの拡販、既存顧客からのアップセル等の施策を積極的に進めた結果、23,055,669 千円 (前年同期比 40.1%増)、売上総利益は 2,339,283 千円 (前年同期比 45.0%増) となりました。

営業利益については、人材採用といった先行投資を引続き積極的に進めながらも上記の通り売上高の増加に伴い、581,552 千円 (前年同期比 1,047.4%増) となりました。特に人材採用については、当社の今後の成長に必要であることから、業務委託費をコントロールする等、適切なコスト構造へ移行しつつ積極的に進めております。

経常利益については、営業利益の増加に伴い 524,187 千円 (前年同期は△12,183 千円の経常損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は 345,677 千円 (前年同期は△278,397 千円の親会社株主に帰属する当期純損失) となりました。

以上